



銀座の言語景観5

日本大学文理学部国文学科
日本語学基礎演習2

- はじめに
- 銀座のファストファッション店における国内ブランドと海外ブランドの差
- 視覚的図形と補助言語の関わり
- 銀座のコンビニエンスストアにおける言語サービスの違い
- デパート・百貨店間における対応言語比較
- 「和」を売り出す店における言語表記
- ホテル階級差にみられるトイレへの案内表示の差異
- 高級ホテルと中価格帯ホテルの言語景観
- 銀座の蕎麦屋における言語景観
- おわりに

 検索

第7章 ホテル階級差にみられるトイレへの案内表示の差異

314029 谷祥慧
0314042 星野政信
0314049 山中悠平

PDF 調査マニュアル&チェックシート (PDF)

7.1.調査概要・項目定義

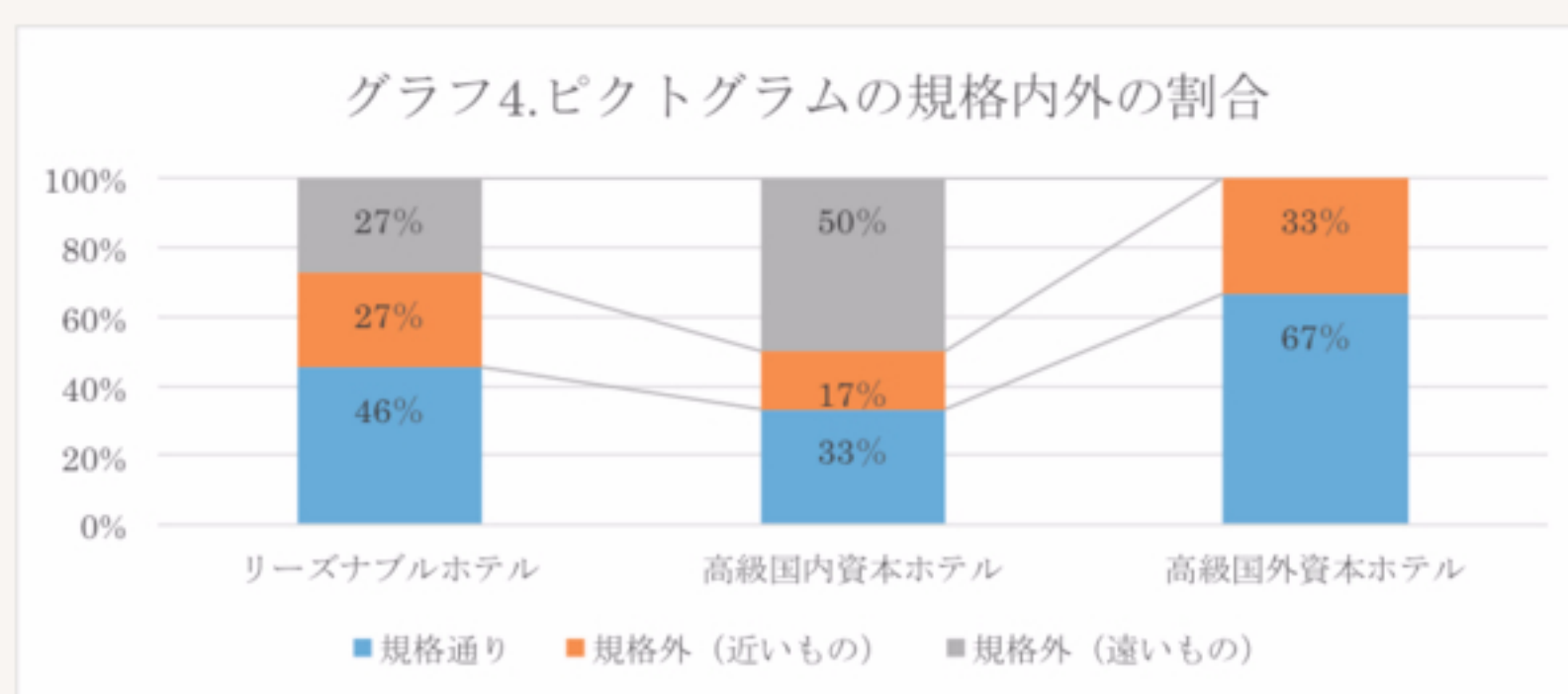
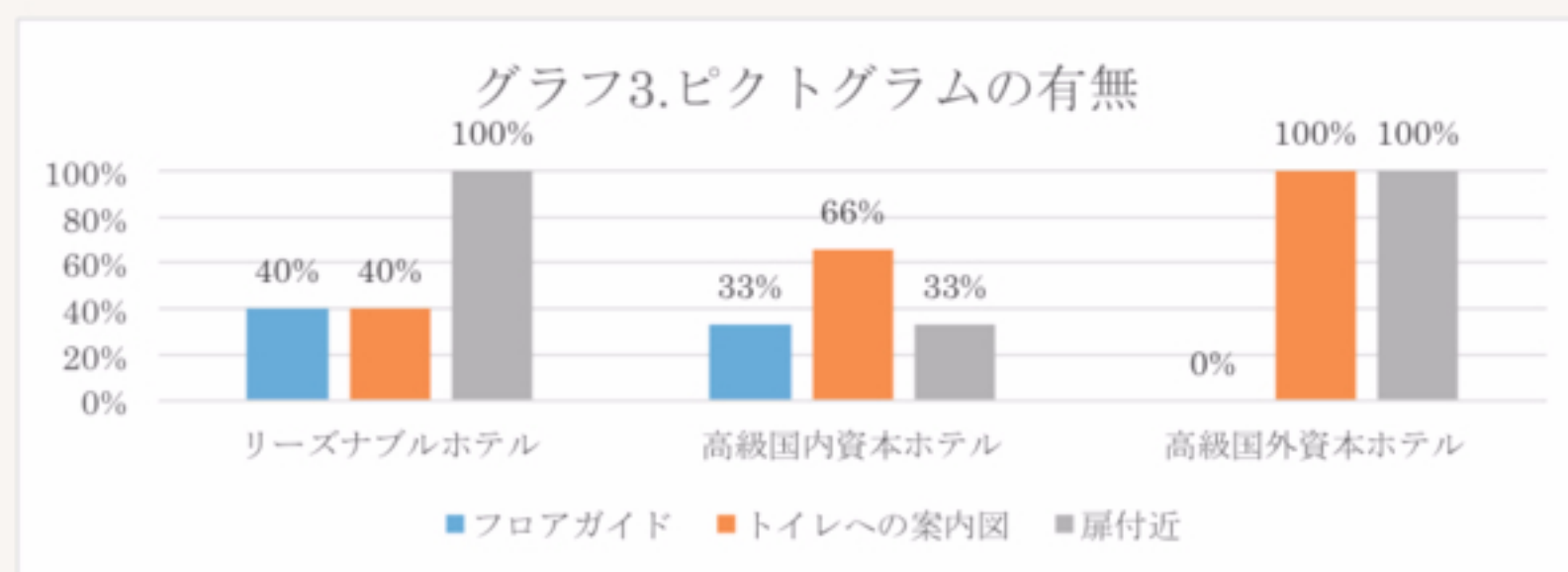
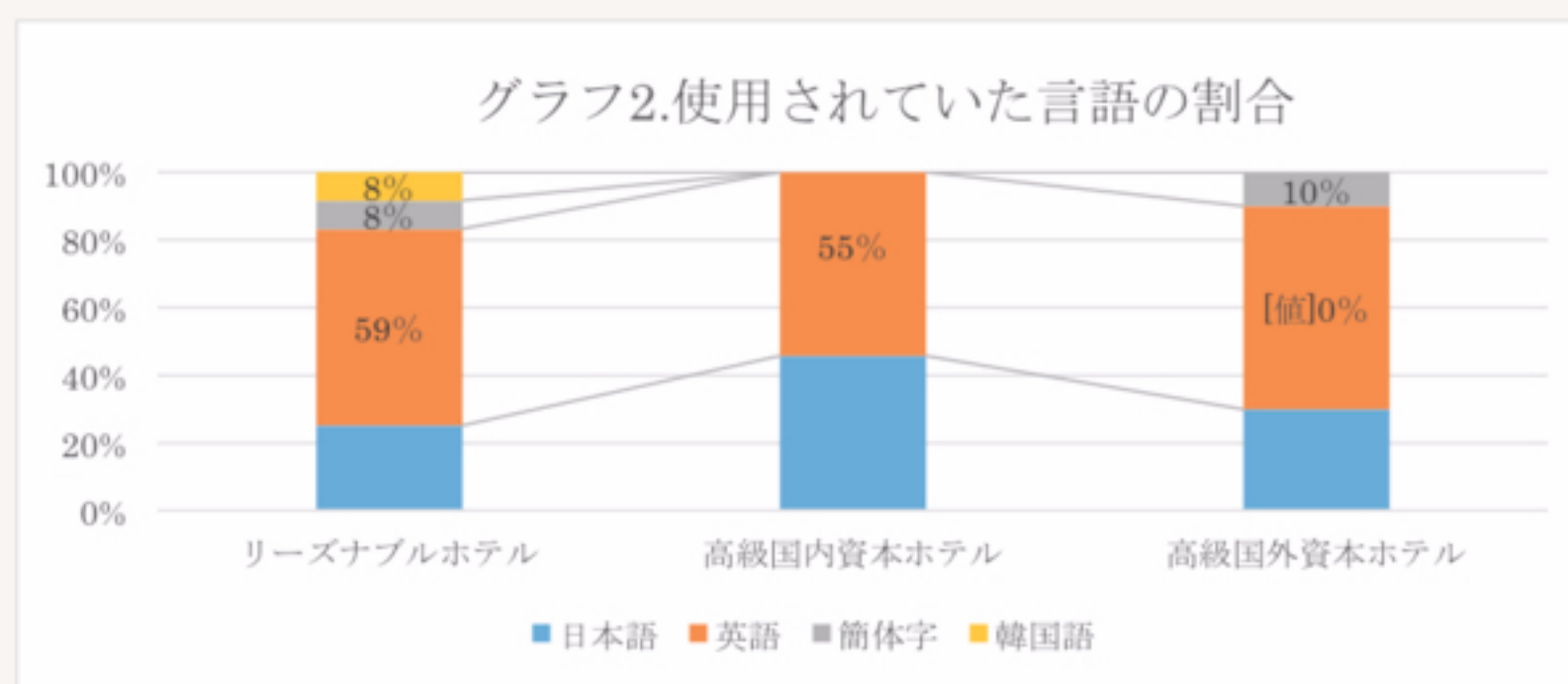
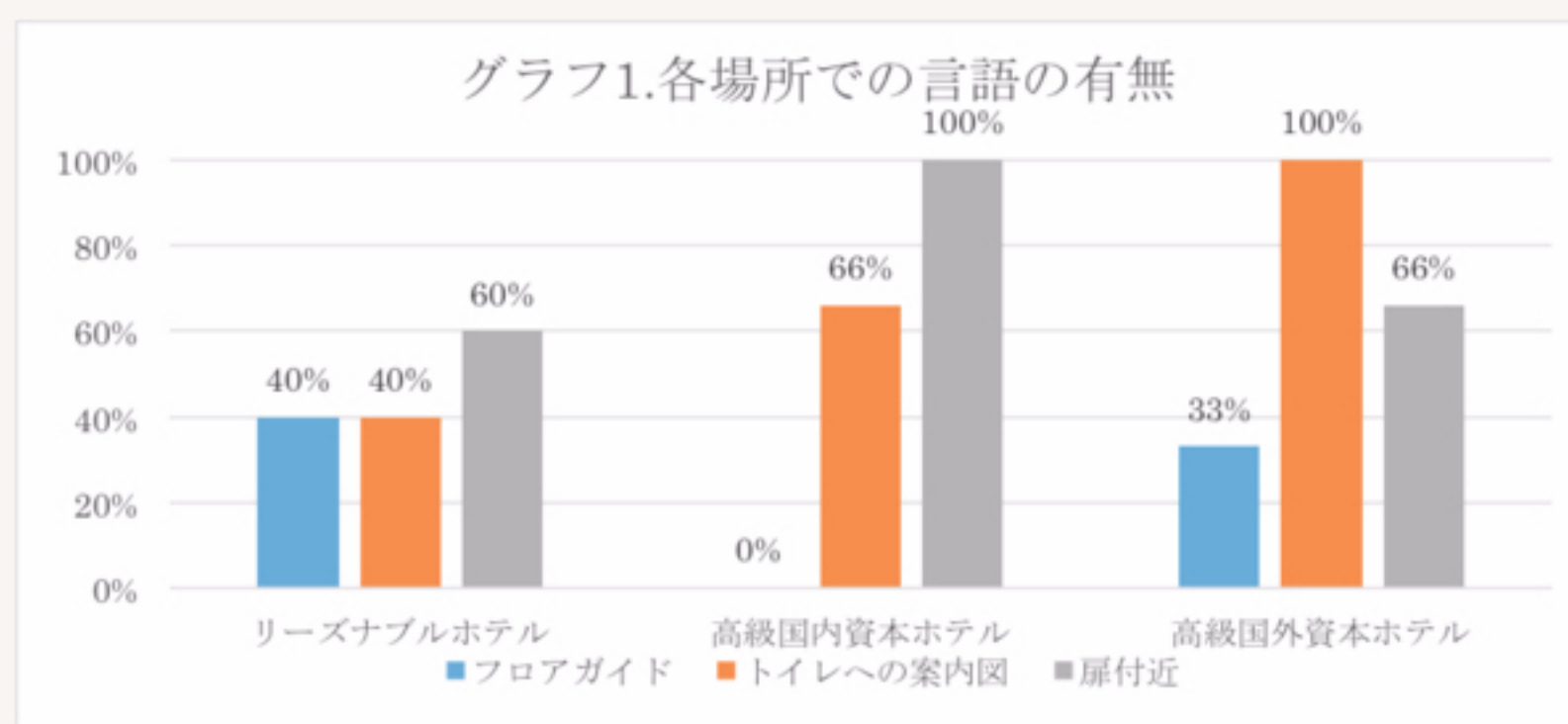
ホテルのフロントに一番近いトイレを対象に、誘導する案内表示、掲示板、フロアガイド等で、使用言語、ピクトグラム等に差異が生じるか調査する。調査対象はリーズナブルホテル5か所、高級国内資本ホテル3か所、高級国外資本ホテル3か所の計11ホテル。詳しい抽出方法は各項にて後述する。またピクトグラムはJIS規格に沿っている形であるかどうか調査する。

7.2.リーズナブルホテルにおけるトイレへの案内表示（星野政信）

7.3.高級国内資本ホテルにおけるトイレへの案内表示（山中悠平）

7.4.高級国外資本ホテルのトイレへの案内表示の差異（谷祥慧）

7.5.比較



7.6.まとめ（星野政信）

リーズナブルホテルと国内・国外資本の高級ホテルでは、案内表示について、高級ホテルの方が使用言語率、言語数ともに多かった。これは、高級ホテルでは高級感や清潔感を保つため、トイレをフロントやロビーから離れた場所に設置することが多いため、案内表示が必要であるのに対して、リーズナブルホテルでは、その敷地の狭さからフロントやロビーと直結している場合が多く、案内表示を必要としないためである。ピクトグラムについては、リーズナブルホテルの方がJIS規格に則ったものが多い。それぞれの特殊なものを比べても、リーズナブルホテルはより簡略である。これは、リーズナブルホテルが「一目でわかりやすい表示」を心がけているためだと言える。

国内資本ホテルと国外資本ホテルでは、その使用言語に大きな差異が見られた。国内資本ホテルでは、日本語と英語での表記だけだったのに対し、国外資本ホテルでは英語を中心に、一部日本語での表記が見られた。また、香港資本であるシャングリ・ラホテルでは中国語の表示も存在した。この違いは、日本を強調する国内資本ホテルと、世界を強調する国外資本ホテルの特徴が表れたものだとと言える。